

8 これからについて

(2) 休日の地域クラブに望むことについて(自由記述)

- ・地域クラブ移行段階(中途半端)なのに顧問が無関心に思える。もう少し指導者と連携を取ってほしい。
- ・指導者は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を持つ方がするべき。これまでの中学校外部指導者は特例?で公認資格が無くても指導が可能(教員がいたから?)でしたが、最新の指導法やハラスメントについて勉強し公認資格を取得した方でないとは認めべきではない。小学校スポーツ指導者は率先してスポーツ協会公認資格を取得しハラスメントにも理解がある。中学校もそうあるべき。
- ・指導方法や考え方等、人それぞれだと思うので関わる人は多人数がよい。個人の負担も減る。
- ・子供の部活動に親が関わるのが正直負担が大きい。指導者がいるのはありがたいが、自分達で考えて動くという機会が減っている気もする。が、子供の運転能力を伸ばすためにはよい。
- ・他の学校との合同チームのためテスト期間や学校行事が違くと休日の練習などメンバーが揃いにくい。
- ・受け皿をしっかりと整えた上で地域クラブに移行してほしい。事前説明と実際の運営が異なるが、その影響は、すべて子供にでる。市も努力しておられるとは思いますが、一度チーム登録すると簡単には移籍できないこと、子供の大切な時間であることをもっと考えて欲しい。
- ・見守り程度の指導者しかいない場合、三年間の経験差がでてしまうので、ある程度指導できる方を配置していただきたい。
- ・文化庁が休日にも中学校を使えとよい。
- ・学校と指導者の連携を密にしてほしい。
- ・テスト期間中に練習を入れられたり、学校からの連絡を指導者が知らなかったり、逆の場合もあったりした。
- ・指導者不足。専門的な知識のある指導者を確保して、技術的な指導、また礼儀等も指導してほしい。
- ・指導者である顧問が来ないことが多い。学校ではない場所での練習が増え、送迎や施設利用代・見守り等で保護者に負担がかなりかかっています。地域クラブとしてやるメリットはあるのか。
- ・金銭的な負担の軽減。行政からの助成金を増やしてほしい。
- ・部活ではやりたくなくてもやらざるを得ない環境で良くも悪くもそこで学べるものがあったが、地域移行したことで気持ちのある人だけが集まり、やる子とやらない子に格差が生まれる。また、やりたくてもやらせたくても金銭的な負担や送迎、夜間の時間の親の負担も大きく、諦めざるを得ない状況もできる。
- ・活動日数の制限が欲しい。多すぎる。
- ・地域移行が順調に進捗しているとは具体的にどのようなことを指しているのか。
- ・地域移行とは先生の労働時間軽減、負担軽減のためだと認識しているが、地域移行された指導者の負担はどのように考えているのか?先生の負担を一般の市民に代わりにやってもらう仕組みで、指導時間、試合の帯同時間、諸手続きや外部との調整など全て労働時間といえる。賃金は労働時間にみあった最低賃金を支払っているのか?諸経費は支払っているのか?市が地域移行を進めるのであれば、市が指導者への賃金を全て支払うべきだ。
- ・日頃の通常業務に加え、指導時間合計の労働時間はどのように管理するつもりか?会社員としての仕事と指導等の時間で月100時間を超える人だっている。
- ・大会がある以上、子供も保護者も勝ちたいという気持ちが大きく練習したいという。平日も練習しないと上達しない。休日休日というが、平日の活動に対しての対価もしっかり進めていくべきだ。
- ・極力近場での練習場所がありがたい。
- ・月の半分は土日活動禁止にしてほしい。親子で倒れそう。
- ・市町村関係なく専門分野に特化したクラブへ加入していきたい。
- ・家に居るとスマホとゲームばかりなのでクラブに行っている間は技術向上、体力アップになるので有難い。
- ・辞める事になったら、仲間外れにされるのを見ているので辞めたくても辞めれる状況ではないので、そういうのをやめてほしい。
- ・部活動の全員加入は他市より遅れている。早くやめてほしい。様々な競技で既存の大規模校主体の地域移行を考

えているように見えて、もっと先を見た全市的な活動を考えてほしい。今いる小規模校の生徒は、3校統合まで選択が少ない状況が続く。

- ・試合会場が県内でも遠方の場合、各自送迎でなく、みんなでバス移動になればいい。
- ・指導者には相応の報酬が支払われることを望む。そうすることで、結果として活動が継続でき、かつ、責任ある活動となる。
- ・クラブ化によって金銭的に家庭環境の問題によりスポーツを断念する身体能力の高い子供へのサポートが必要ではないか。小学生の未来のアスリートのように将来の金の卵発掘が大事！（富山県から全国区で有名になっている高校バスケット選手やインターハイ1位のレーシングスキー選手は未来のアスリート事業から出ている）
- ・勝つ、上手くなる指導だけではなく、楽しさややる気が伸びる指導。
- ・クラブの選択肢が少ないことを前提に、また嫌なら入部しない、自らが望むクラブを探せばよいと言われるかもしれないが、そのスポーツを楽しめるクラブ、もしくは時間を設ける、もしくはクラブ内で目的に応じたチーム分け等をした指導等、選択肢があるクラブの創設。
- ・保護者としては、子供の為にやっているのだから出来ることはやっていく覚悟はある。しかしながら、指導者はある意味休日出勤をしている状態。その人達の大切な時間をもらっているので大変心苦しい。
- ・もう少し、たくさん練習の回数を増やして欲しい。
- ・もっと活動してほしい。
- ・指導者が専門技術があり、学校の部活動よりもハードになるのはよいが、それを望まない生徒もいる。かといって、休日休むことでやる気なしと見なされコーチからの対応が変わるようなことがあれば、それまでのものかなと感じる。
- ・強いチームへの希望が大きくなると、強い選手が実質地元学校生徒以外からのクラブチームへの参加があり、地元生徒は主要メンバーには入れず、楽しく学校の仲間と部活動を行う範囲を大きく超えてきている。
- ・常識のある指導者をしっかりと選定してほしい。
- ・休日に限らず平日も、地域クラブの活動をする日は部活動をなくしてほしい。
- ・部活後一度帰宅し、夜のクラブ練習に行くため子供の負担は大きい。勉強時間も自由時間も少なすぎる。
- ・同じ競技を選択している子が多いので、地域クラブの活動が定着している場合は1日に部活とクラブどちらかの活動のみになると良い。
- ・費用負担がかなり増えた。指導費、消耗品が大きい。地域移行には理解があるので、多少はしかたないと思っているが、兄弟で活動していると、かなり負担が大きい。
- ・市が指導者や活動費の助成金をもう少し負担してくれると、活動しやすくなる。
- ・地域クラブに加入すると、強くなる事が前提のような空気感があるためそこまで求めていない子供にとっては負担である。
- ・中学校での部活だけを部活動とせずに、スイミングやミュージカルキッズピアノ等も代わりの活動として認められるならば、子供たちは中学校への進学とともに習い事を辞めずに済む。
- ・地域クラブ移行は現存のクラブを軸に進めていると思われるが、現実には受け皿に相応しいクラブばかりでは無い。地域移行を丸投げにするのではなく、最低限問題があるクラブに当たったらすぐに移籍出来る、自治体が責任を持ち苦情受付や問題クラブに指導を行う、場合によっては認可取り消しを行える体制を整える必要がある。
- ・どのクラブがどこでどのくらい活動しているのか知れたらいい。
- ・指導者が仕事の都合で土日の試合等には参加できず不都合。
- ・指導者を変えたい又は増やしたいが他の指導者も自分達で探さなければならないので困難。
- ・外部指導者の負担が大きくなるので、そのあたりも学校と連携してどうしても都合悪いとき対応できる体制があるといい。
- ・部活動のみでスポーツを楽しむ子には厳しい環境になった。子供は大変になった。親は大変になった。先生だけ楽になった。

- ・真剣なクラブはもちろんですが、楽しむだけのクラブもあっていいと思う
- ・活動場所の確保。
- ・県外大会の金銭的補助
- ・謝礼の負担が高いが、謝礼に見合った指導は出来ているのだろうか？
- ・他エリアも地域移行、部活動がなくなりクラブチーム化が進んだら、子供が他のエリアのクラブチームに流れる可能性も十分ある。
- ・砺波地域のスポーツを活性化したいなら現状を変えないと衰退するのは確実だろう。
- ・スポーツ課は地域移行しているチームの現状把握をしないとダメである。(保護者、子供の負担を全く把握していない)
- ・元々のクラブチーム所属の子と部活だけの子とで競技に対する温度差があり過ぎて、何となくで部活を選んだ子供達が休日に地域クラブに参加する意味はあるのか。
- ・そもそも、学校で活動しない部活に所属しないといけない制度は必要なのか。
- ・地域移行のための受け皿が無いため、保護者練習の日として活動している。指導者もおらず専門的な指導も受けられずにいる。このような状況の部活動があることを認識してほしい。
- ・地域移行を推進されるのであれば、移行出来る状況を整えてほしい。
- ・活動時間も減り指導者もいない現状に面している子供達がとても可哀想。
- ・補助金制度でもあれば指導者をお願い出来るのではないか。
- ・学校の部活動と活動日程が被らない様にしてほしい。現状はまだ部活動を優先せざるを得ず、振替もして貰えないのでクラブに全く行けない月もある。
- ・次の月の予定等を早めに教えてほしい。又、急に予定を変更されても現状はまだ部活動をベースに動いているのでクラブの急な予定変更に対応しきれないことがある。
- ・月謝も発生しているのもあるし、なるべくならちゃんとクラブにも休まずに行かせたい。
- ・どこに自由時間があるんだろう？と心配になるくらい、練習、遠征、試合とクラブチームのために尽力してくださっているコーチ、家族に感謝しかない。
- ・砺波市は子供の「やりたい」を潰すことなく、市外からの参加者に対しても安心して活動できる場を提供している。
- ・中学生という短い期間、意識の高い活動として有意義に過ごせる地域クラブのますますの発展を願っている。
- ・試合などで自分の実力が成長しているのか知りたい。
- ・練習時間、試合数等の拡大。
- ・平日の夜練習ありきの活動は親の送迎が大変(近い場所とも限らないので)。
- ・地域移行にあたり、小学生の間に、また入学してからも十分な説明はなかった。クラブチームの見学などなく流れで入るべきと思い加入した。
- ・隣の南砺市では、地域移行について住民説明会をし YouTube にも地域移行についてアップされてたり、親の負担を減らすため、来年からはバスの使用も考えてると聞いている。とても慎重に地域移行をしていると感じる。砺波市は、保護者に説明(各クラブチームの判断に任せるのではなく、市としてのクラブチームと部活動の違いをしっかりと説明)これからあり方を住民の意見も聞き進めていくべきだと感じる。
- ・休日含め、地域移行なので学校や地域でのサポートが欲しい。特に飲み物や食べ物、空調、部室の設置など足りない物が多い。
- ・部活動は学校の運営の中での活動の為、熱中症警戒アラートが出た際の運営が明確であった。地域クラブになってからは指導者の意向に任せられている。また部活動では遠方での試合の際のバス代負担も回数を減らすなど配慮があったが、地域クラブになってからは指導者の意向で増えたように感じる。親の負担を減らして欲しい。
- ・指導者の方には、指導する以上、礼儀や技術的な指導をしっかりとしてほしい。
- ・指導者が練習中や大会中の居眠りしている姿をみると子供に示しがつかず、子供の練習態度も当然悪くなる。

- ・指導者同士の連携。保護者の負担の減少。各チームのクラブ化についてのしっかりとした軸を作ってほしい。
- ・教員が関わらないことで、小学生のスポ少と同じような活動になり、子供の自立の妨げになり、保護者の関わり方が難しくなった。また、体育館の確保が難しく、子供の活動の予約を優先的に取れるようにしてほしいと感じた。
- ・コーチの人数が足りないためコーチの人数を増やしてしっかり練習出来る環境にしてほしい。
- ・指導については部活動の指導に準ずると聞いているが、強い子供にしか指導ができておらず、以外の子供については、試合はおろか練習さえも見てもらえず、子供のための場なのに子供のことが疎かになってぞんざいに扱われている。指導者への教育的立場に立つものとして指導を定期的に行なってほしい。指導者が単独であることも原因となっている。そもそも指導者になりたい人がいないのではないのか。指導者を今後どのように確保していくかも検討の必要がある。
- ・地域移行といっても、部活によりまちまち。保護者の負担が増えている部も多い。保護者が協力出来ない場合、子どもの選択肢も自ずと狭められてまう。保護者が関われない場合もあるので、部活は強制入部では持たない。
- ・土日中学校体育館をおさえるのに偏りがあるように感じる。もう少し希望した部を均等に割り当ててほしい。どこまでが保護者がするのか全く引き継ぎされずに説明もされずに練習量だけでなく子供が可哀想だった
- ・体力作り・心身共に成長出来る指導・専門的技術指導
- ・保護者の負担をできるだけ少なくお願いしたい。
- ・休日にコーチをしてくれる方々へのお金に人数制限があり、足りない分は部費から出さないといけないので、今後部費を増やさざるを得ない。市にももう少し補助してほしい。
- ・上達できることも大切ですが、他者との交流、学校外での活動をすることで、社会勉強にもなるのではと。
- ・自分の子供のことで、保護者が頑張るのは当たり前であるが、保護者負担も少なくなるようになればよい。
- ・休日は夕方までの活動にしてほしい。
- ・クラブの備品を保護者の自宅で保管しているが学校で保管してもらえないのか。
- ・顧問やコーチも私用や仕事があるのでやむを得ないが、大会の日に顧問もコーチもいないことがあった。」
- ・次の月の予定が出るのが遅い。
- ・部活のようにクラブも学校で活動し日中ならば子どもが自分で通えるが、離れた場所や夜間の活動になると親の送迎が必要となり親の負担が増える。部活よりクラブは親が関わることが多く、小学生のスポ少と変わらない。
- ・平日も夜にクラブがあり、クラブと部活を両方していると家にいる時間が少なく学習時間が減る。寝るのも遅くなる。クラブに移行するなら早く平日部活もなくすべき。先生も忙しいが子どもも忙しすぎる。
- ・指導者が足りない！
- ・子供達のさらなる成長の場となり、地域とともにより活性化することを期待している。
- ・上達する事はもちろんだが、生活習慣や宿題、テストの点数を犠牲にしているのでその配慮が必要。
- ・始まったばかりということもあるが、現在は顧問の先生の協力により運営できている部分が多い。教員の異動のとき、どうなるのか不安なので、指導者の確保の補助をしてほしい
- ・練習場所が少ない。施設予約の負担が大きい。
- ・クラブチームもテスト期間、休めたら嬉しいですが、休んではいけない状況で勉強が大変そう。
- ・子供の生活が不規則になり、保護者の負担が増えている。先生の働き方改革かもしれないが、子供のことを一番に考えて運営していかないと続かない。補助金も少ないため、もう少し増やしてほしい。

13 (全員)要望・疑問・提案等について(自由記述)

- ・PTA活動のように任意であるにも関わらず、係決めに来なければ係をやっていただきます、など。半ば脅して絶対強制加入のような形態に行き着くようなことにはならないよう配慮していただきたい。
- ・地域クラブについての説明の配信をしてほしい
- ・地域クラブについて詳しく説明してほしい。
- ・送迎、金銭面が負担になるので、考慮してほしい。
- ・休日の活動に関しては、本人がやりたいなら参加すればよい。参加したい時に参加できるよう、環境は整えていく必要はある。
- ・活動したい生徒、したくない生徒両方存在させる。
- ・地域クラブへの移行が説明不足(ほとんどの保護者は理解していなかった)な状態で始まってしまったため、不満しかない。もう少し段階を踏んで地域クラブと学校の連携を持っても良かったのではないかと。子供たちが指導者のいない状態で活動している事に違和感が覚えにくい。
- ・スポーツの指導を受ける子は指導を受けれて羨ましい環境。送迎面でも中心部や学校近くの子は得だなと感じる。
- ・学校の部活がなくなってほしくない。
- ・他の学校では、クラブチームに所属している場合同じ競技等の部活動に入部してはダメか入部しなくてもよい学校の方が多い。砺波市は部活入部は必ずだし、同じ競技OKなところが疑問ですし、どのようになっていくのかどのように考えられているのか知りたい。
- ・1年半の最初の段階で、どの部活が地域クラブ活動に何割程度の生徒が参加しているか、説明してもらいたい。入ってみて、団体競技はほぼ地域クラブにも所属しているとか、個人競技でも部活や学年によって違うとか。土日に塾や別の習い事がある場合、部活の選択にも影響する。平日夕方は部活で、平日の夜と土日は地域で、どのように連携をとるのか。地域クラブに所属している子は、部活としては大会に出ないようなので、同じ部にいても、一緒に大会には出られず、敵同士になる。部活だけの所属だとなかなか強くなれず、どうしたらいいのか。
- ・休日に他の習い事をしている場合も、両立できるようにしてほしい。わが子が入った部活は、クラブが真剣すぎて、参加条件が会わず受け入れてもらえなかった。
- ・地域クラブ活動の活動時間に学校側からの制限の強要はおかしい。
- ・たくさんの人数がいるならやりたい気持ちはありますが、少人数であれば意味がない
- ・やりたい(既にやっている)スポーツが、部活や地域クラブにない場合、「週何日以上で部活と認める」という取り扱いにして欲しい。
- ・部活動をやりたい者にとっては地域クラブによって活動が充実してよい。部活動以外のことをやりたい者にとっては休日に部活に時間をとられず、自分にやりたいことがやれるのがよかった。(今後そうなるのかもしれないが)部活動自体も所属をする、しないを選択できればよりよい。平日の放課後も子供にとって貴重な時間である。
- ・いまいち地域移行について分からないことがある。
- ・学校外での活動が主となり、親の送迎の負担、それに伴い金銭負担が多すぎて非常に辛い。学校名で出場しているのだから、ある程度は学校の常識範囲内の活動にして欲しい。学校側も練習場所や活動時間、量など把握する必要がある。長期休暇中の送迎のやりくりなど本当に疲れた。
- ・地域移行はしていないが、保護者会練習になり、見守り当番や、送迎など、保護者の負担が増えた。練習場所が限られる為、せめて休み中など学校で練習させてほしい。夏休みなど自分で練習にいけず、必ず送迎が必要で親がフルタイムで働いていると送迎できない。家庭事情で差ができる。
- ・中学校は、義務教育。みんな平等に教育を受ける権利があるならば、部活にも差ができるのはおかしい。何の為の、誰の為の部活なのか。今一度考えていただきたい。
- ・難しい問題。中学から始めるスポーツは、やはりスポ少の頃からはじめている子に比べるとスタートが違うだけに、レベルが違うのは当然。本人のやる気だけではどうにもならないのかと思ってしまう
- ・地域移行は仕方ないと思うが、それによって活動場所代がかかるなど、負担が増えるのは納得いかない。

- ・部活動のチームと地域クラブのチームの関係性が生徒の間で何らかの悪影響に繋がらないかだけは学校側の責任区でしっかり見守ってほしい。
- ・地域クラブの指導者の待遇は。
- ・親の負担（送り迎え、金銭面）が少ない活動を希望。
- ・土曜、日曜、祝日仕事の親もいるので、送迎ありの参加は家庭の事情で難しい。
- ・地域クラブ活動に移行されているか微妙な状況。練習場所にもいつも困り、活動費用もとても高額。部員も減り、困っている。やりたいことをさせてあげられない環境が親としてつらい。
- ・人口減少の中で適切な指導者の確保と子供たちになるべく格差なくチャンスが得られるように願う。学校や経済的背景によらず。
- ・親としては協力はしたいが、多様な価値観のある中で親の役割と強要されても十分に成せるとは思えない。
- ・以前クラブ活動に参加した兄弟で、時代錯誤を感じる心無い言葉を使う指導者がおり残念だった。少なくとも活動中心者には一般的な教育に関する心得を持っていてほしい。
- ・地域移行になり、親のとにかく負担が増えた。特に夏休みなどは毎日朝晩の送迎が必要となり、困難。なんのための地域移行が分からない。顧問の先生が活動時間や場所を保護者会長に指定してくる意味も分からない。
- ・クラブに移行したことにより、初心者が入りにくい。他校の生徒と一緒に半日から丸一日活動するには余程やる気がある子しか続かない。親も送迎などの負担が重く、親同士のトラブルもありクラブ活動に魅力を感じない。
- ・先生の負担を軽減させる目的は理解しているが、部活動は強制ではなくやりたい子が加入し、帰宅部を作ってもいいのではないかと。部活動で学ぶ事は沢山ある。ただ、本人が望まないなら他の興味があるものに時間を使うことも選択肢の1つでは。
- ・地域クラブの体制が整ってから、移行すべきだったと思う。整っていないのに移行期間になり、短い部活動の時間の練習で専門のコーチもおらず、上達せずもったいない時間を過ごした。試合があっても顧問がいないので、訳もわからずほうりだされた気持ち。他の学校と差も開く。部活動に入る前に地域クラブの状況もきちんと説明すべき。先生や役所の方からではなく保護者会長など実態がよく知る方からの説明が良い。
- ・地域クラブではありませんが、保護者会練習を増やしている。学校が使えないことで別の会場での練習となり、会場の予約、練習の見守り、道具の運搬、送迎、それらにかかる費用等負担が増えている。子どもたちの満足のいく練習を確保し、保護者・指導者の負担がこれ以上増えないためにも学校の使用許可、又は施設利用を中学生料金で可能にするなど、教育委員会を通して市全体での対応をお願いしたい。
- ・現状一番の問題は練習場所で、施設を借りるにしても費用が掛かりすぎて保護者だけでは負担しきれない。運動クラブより練習場所が限定されるため、練習場所の確保が難しい。
- ・地域クラブ化により衰退していくのでは。保護者会で何度も提案・ご相談しているが保留のままで進展がない。
- ・クラブ移行するのであれば部活というものをなくせばいい。学校側が関与しないのであれば部活ではない。部活に全員加入しなければいけない理由がわからない。